

まちづくり市民会議 第2小委員会議事録⑫

■日 時	2008年8月12日（火） 午後6時30分～午後9時
■場 所	太田市役所 10階 政策推進会議室
■出席者	西村委員長、森尻副委員長、荒井、内田、神谷、後藤、福島 （委員7名） 田中課長補佐、正田主任（市2名） ※欠席委員1名 栗原

【概要】

1. 会議の目的

- ・今回から具体的な提言書作成の作業を行う。
- ・第2小委員会は3つのテーマでそれぞれ提言書を作成する。今回は、「健康活動のやりやすいまちづくり・伝統文化を継承するまちづくり」について作成していく。
- ・提言書作成にあたり、各委員の意見を集約する。

2. 会議の内容

（1）提言書の作成について

- ・各委員の意見を集約し作成した提言書叩き台の原稿をプロジェクターに投影し、委員から出された意見に基づき、原稿を修正しながら会議を進めた。
[別紙、今回、修正した第2小委員会提言書（叩き台）を参照]

●現状認識と現状確認

①現在発行されているマップやパンフレット等の確認

- ・“ウォーキング・サイクリングコースマップ”“伝統文化・観光文化ガイド”など第2小委員会で入手できたものを記載する。

②“多数の小冊子が発行されているが市民に周知されていない”など現状を3点挙げる。

●問題点の認識・共有化

①ウォーキング・サイクリングコースの規格・基準の明確な確定が無い。

②同種類の観光ガイド等が様々な部署から発行されており、一元化管理がされていない。

③地域に埋もれている伝統文化・風習・子供の昔遊びなどの掘り起こしと公表の不足。

について挙げる。

●あるべき姿の模索

- ①身近で安全で手軽にウォーキング・サイクリングができる環境にある。
 - ②市内に存在する名所旧跡・湧水地・観光拠点等すべてが分かるマップがあり、目的等にあわせ詳細なマップが入手できる方法が公開されている。
 - ③地域ごとの伝統・風習・子供の昔遊び等を理解できる冊子が存在し、後世に確実に受け継がれる仕組みが構築されている。
 - ④これらの情報がホームページなどで、だれでも簡単に活用できる。
- について挙げる。

●提言（改善）

- ・“ウォーキング・サイクリングコースの規格・基準の明確化を図る”など6点を挙げ、それぞれの提言に対し実現させる期限も明確に表記する。

（２）その他

- ・今回修正した提言書叩き台について、各委員は内容を確認し、次回の小委員会で再確認する。
- ・今回修正した提言書叩き台について、行政サイドでも内容を確認して、問題点があるかないか検討する。
- ・各委員は、「環境改善・環境整備を推進するまちづくり」「健全な子供たちを育むまちづくり」について、断片的なものでもよいので提言書を作成し提出する。

3. 今後の進め方

- ・9月の小委員会で「環境改善・環境整備を推進するまちづくり」について、10月の小委員会で「健全な子供たちを育むまちづくり」についての提言書作成を行い、10月の定例会で中間報告をする。
- ・11月の小委員会を予備日とし、12月に提言書を完成させる。

※第13回 第2小委員会

9月9日（火）午後6時30分～ 太田市役所10階 政策推進会議室